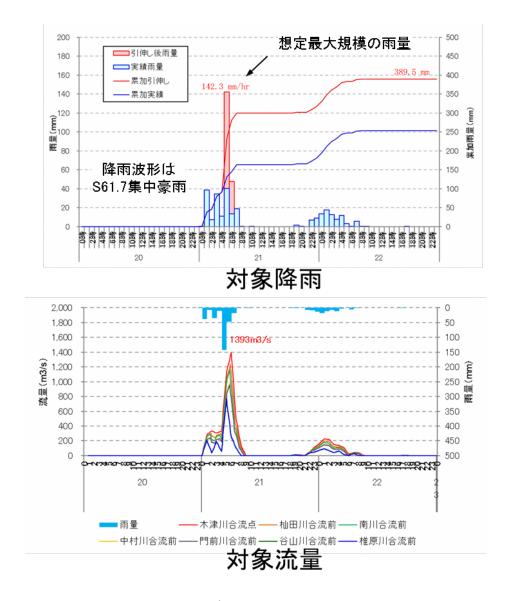
# 和東川の状況について

## 1 洪水浸水想定

## ① 想定最大規模(千年に一度)

洪水浸水想定は、対象河川の河道の状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により氾濫した場合に想定される浸水の程度を、シミュレーションにより予測想定最大規模降雨は、管内において過去に被害が大きかった洪水波形の最大時間雨量を、流域面積、洪水到達時間から導き出された190mm/2hrに引き上げて設定

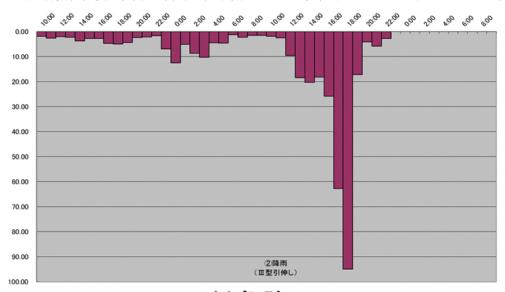


想定最大流量 1,393m3/s (南川合流前 1,157m3/s)

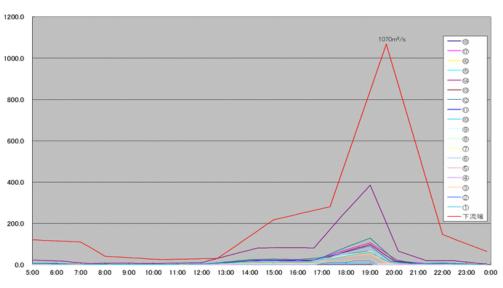
計画地では、2~3m程度の浸水が想定、浸水継続時間(0.5m以上)1~2時間

# ② 以前(平成19.3)の浸水想定

東海豪雨規模の異常な降雨(時間雨量95mm、総雨量:382mm)により予測



対象降雨



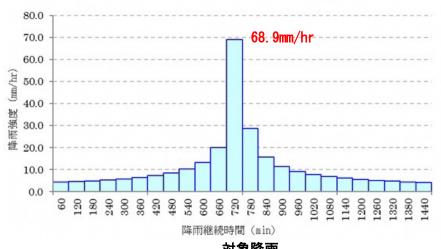
対象流量

想定最大流量 1,070m3/s

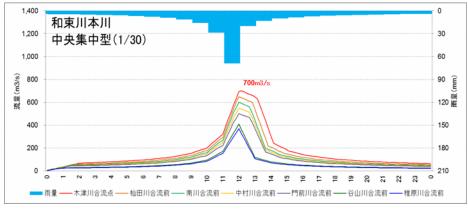
計画地では、1~2m程度の浸水が想定

# ③ 計画規模 (年超過確率 1/30)

流域全体の2時間ピーク雨量97.7mm、総雨量273.5mmにより予測



対象降雨



対象流量

計画地では、浸水なし

想定最大流量 700m3/s (南川合流前 600m3/s)

## 2 和東川の概況

- ・昭和28年8月15日豪雨出水により河川災害発生
- ・昭和29~31年度に河川復旧工事を施工
- ・元の流路を南側に拡幅し、河積を確保している
- ・その後約70年間近く大規模な洪水はない (昭和61年7月集中豪雨で、時間最大雨量約40mm、24時間総雨量約250mm)

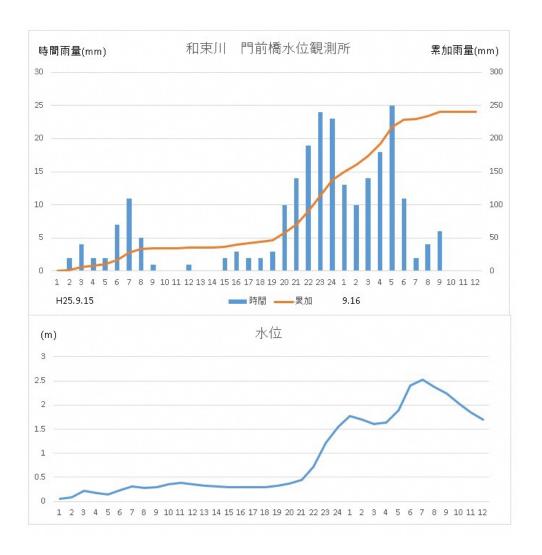
# 3 過去 10 年間 (H24~R3年) の最高水位の状況

最高水位

2.53m (H25年9月16日7時) (観測地点:門前橋)



雨量 (鷲峰山) 240mm (15 日 1 時~16 日 9 時 (32 時間))



# 想定流量 約 290m3/s

計画地では、堤防(府道木津信楽線、高さ 4.4m、川側護岸高さ 3.2m)があり、全く影響はなかった。